

## 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400128
事業所名	グループホームにこやか

#### 【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の方との交流については、困難な状況が続いているが、併設している医療機関が長年にわたり地域で医療活動を行っていることもあり、地域の方には知られた存在である。例年は、児童館や保育園との交流の機会がつくられている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	会議については、書面による実施が続いているが、写真を活用した資料を用意し、ホームの現状を報告する取り組みが行われている。また、例年は、会議に市職員の参加も得られており、情報交換等が行われている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市担当部署との情報交換等については、併設している医療機関等を通じても行われており、ホームの運営に反映している。市内の介護医事業所が集まる連絡会には、ホームからも職員が参加する機会をつくっている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族との交流が困難な状況が続いているが、徐々に面会を再開する等、可能な対応が行われている。家族からの要望等については、併設の医療機関でも対応が可能である。また、年2回のホーム便りの他にも、LINEを活用した随時の情報交換も行われている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

運営推進会議については、令和4年4月、6月、8月、10月、12月、令和5年2月は書面にて実施している。

## 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
  - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
  - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
  - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

## 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

### 【過去の軽減要件確認状況】